アメリカでの処方薬の受け取り方

処方薬を受け取るには日本と同様に先ずは医師の受診と処方せんが必要です。ここでは、アメリカで薬局の選び方から処方薬を受け取るまでの流れを分かりやすくご紹介いたします。

どうして前もって薬局の情報を知っておくべきなのか？

軽い症状で市販薬を購入する時はもちろん、病院を受診する前に調べておいた方がよい事の一つが、近くの薬局です。医師から薬を処方してもらう際に、薬局の情報が分かっているとスムーズに手配をしてもらえます。

かかりつけ薬局の選び方

- ✓ 加入している保険にて薬局ネットワーク（提携薬局）が決まっているか確認をしましょう。
- ✓ 体調が優れないときの事を考えて、自宅近くの薬局を予め調べておくとよいでしょう。
- ✓ ドライブスルーで処方薬の受け取りができる。（薬局の店舗による）
- ✓ 薬局や処方内容によって自宅まで配達してくれるサービスがある。
- ✓ 薬局のサービスが自分にあっているか、店員・薬剤師に相談がしやすいか。
- ✓ 薬局によって同じ薬でも値段が異なるため負担額が低くなるところを探すとよいでしょう。

加入保険のネットワーク → 自宅近く → 利便性 → 質問相談がしやすい → 薬の値段と負担額

アメリカのメジャーな薬局

Google Mapで近くの薬局を検索するときはDrugstoreまたはPharmacyと入力
スーパーやお店に併設している薬局もあります。スーパーはGrocery Storeと入力、お店は店名で検索。

- CVS Pharmacy
- Walmart
- Rite Aid
- Walgreens
- Duane Reade
- Kroger Pharmacy
- Publix
- Albertsons
- Meijer Pharmacy
- Pavilions Pharmacy
- Vons Pharmacy
- Tom Thumb Pharmacy
- SAFEWAY
- Costco
- Amazon Pharmacy 他

各薬局の展開規模は全米または西部・中西部・東部・南部により異なる

©PRESTIGE INTERNATIONAL USA INC. All Rights Reserved.

電子処方やオンライン購入が一般的、薬は自己管理が大切

アメリカでは医療機関・医師が電子処方(Electronic prescribing)を送り、薬局に処方データが連携されることが殆どです。これにより、薬局での準備過程の正確性と安全性が高まり、過去の処方情報を確認できることで薬剤師の目線でも飲み合わせが良いお薬であるかどうかなどの判断ができるようになりました。州によっては医療機関に対し電子処方が義務化されていることがありますが、状況やお薬によりまだ紙状の処方せんが発行されることもあります。

使用している薬やサプリメントの情報は個人で記録管理することが大事です。薬局で日本のように「お薬手帳」の提示を求められることはありません。アメリカでは主に処方薬の受け渡し管理を目的としたウェブアカウントやアプリを各薬局が提供している場合があります。自身でアカウント登録した後、各薬局で過去に利用した処方歴は記録されますが、個人情報保護のため他の薬局と処方歴が共有されることはありません。

受診時

使用中の薬・サプリメント情報、またアレルギーがあれば必ず患者情報記入フォームに記入し、医師に口頭でも伝えましょう。

日本で処方された薬について英語で医師に伝えたい時は、くすりのしおりを活用するとよいでしょう。医療用医薬品を検索すると、英語版でくすりの情報を印刷することができます。
「一般社団法人くすりの適正使用協議会のウェブページ」 https://rad-ar.or.jp/siori/

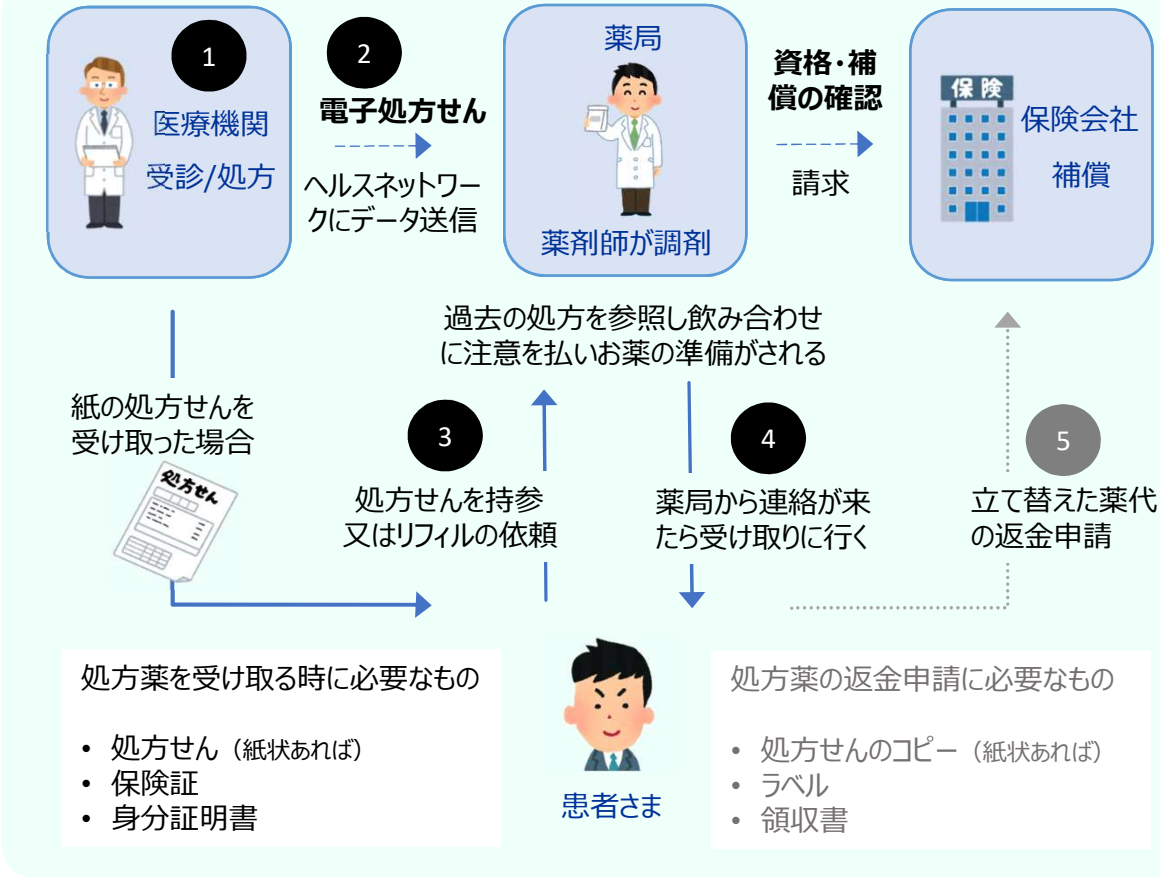
医師から電子処方せんを送信する前に、どこの薬局かと聞かれます。

医師　例１「処方せんはどこに送りましょうか？」
Where would you like your prescription sent?
例２「どこの薬局を使っていますか？」
Where is your pharmacy? / Which pharmacy do you use?
患者　「どこどこにある〇〇薬局です。」
予め調べておいた薬局名と住所を保存して見せるだけにするとカンタンです！
CostcoやAmazonは名前だけで分ってもらえます。
医師　「分かりました。（電子）処方せんを送っておきますね。」

*覚えておきたい英単語：
Pharmacy（薬局　ファーマシー）、Prescription（処方せん　プリスクリプション）、Rx（処方）

©PRESTIGE INTERNATIONAL USA INC. All Rights Reserved.

受診から処方薬を受け取るまでの流れ（基本例）



処方薬を受け取る時に必要なもの

- 処方せん（紙状あれば）
- 保険証
- 身分証明書

患者さま

処方薬の返金申請に必要なもの

- 処方せんのコピー（紙状あれば）
- ラベル
- 領収書

処方カウンター案内表示イメージと流れ

P H A R M A C Y

3 DROP OFF
処方せん受付

紙状の処方せんがある場合

薬局のDrop offサインの前で順番を待つ
↓
処方せん、保険証を渡す

4 PICK UP
処方薬の受取り

電子処方やリフィルの準備ができた場合

薬局のPick upサインの前で順番を待つ
↓
本人確認のため保険証か身分証明書を提示
↓
自己負担分の精算

CONSULTATION
処方薬の説明

薬剤師から処方薬に関する説明がされてから受け取る

希望すれば無料の電話通訳サービスあり

*②電子処方の場合は③はなし
③紙処方の場合は②はなし
②または③のどちらかとなる。

患者　「I'm here to pick up my medication.」
薬剤師「Name and Date of Birth？」

©PRESTIGE INTERNATIONAL USA INC. All Rights Reserved.

ブランド（先発薬）とジェネリック医薬品（後発薬）の違いは？

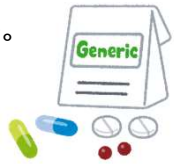
ブランド薬品(Brand name drug)は新薬として最初に開発され、特許が取得された医薬品です。ジェネリック薬品(Generic medicines)はブランド薬の特許が切れた後に他の製薬会社が同じ有効成分で製造販売される医薬品です。ジェネリックの製造はブランド薬と有効成分、効能・効果、用量・用法は同等とし、色、形、味、添加剤の部分が変えられる場合があります。いずれもアメリカのFDA（食品医薬品局）によって品質や効果が厳しく管理され安全性が確認されています。大きな違いといえば、ブランド薬に比べてジェネリック薬品が低価格で設定されていることでしょう。アメリカでは医師から処方される9割以上がジェネリックです。

どちらの薬がいい？と聞かれたら

処方薬を受け取りに行った際に、薬剤師から「自己負担があるけれど、どうする？」と聞かれることがあります。それは患者が加入している保険にて処方薬が補償されないか、一部補償が適用されていても自己負担が高い時などです。また、医師から処方された薬がブランド薬で、ジェネリックに変更をしたいかどうか患者の希望を聞いてきている、という状況でもあります。

同じ効能で自己負担が低い他の薬がある場合、またはジェネリックへの変更を希望した場合、薬剤師が処方医に連絡し変更をしても問題ないかの確認を取ります。許可されれば新たな処方薬の準備ができるまで待つことになります。または、医師とすぐに変更許可あるいは新しい処方せんデータが送られてこない場合は数日待つこともあります。

この場で聞かれている希望はあくまでも患者の選択肢ですので、変更しなければならないという事ではありません。我慢をして薬療法を遅らせてご自身の体調や症状を悪化させることは避けましょう。時には医師にて患者の治療目的のために変更はできないと回答が来ることもあります。余りに自己負担が高い場合は医師と治療プランの相談をするとよいでしょう。



薬局での無料通訳サービス

アメリカの薬局では、英語を母国語としない患者が処方薬に関して通訳を希望する場合、無料で電話通訳サービスを提供してくれます。

患者が医師から処方された薬の治療目的を理解しているかの確認、不必要なリフィル薬の受け取りを防ぐため、正しく安全に薬の服用をすることと副作用に関する認識の確認として法律で薬局に対し通訳サービスを必要とする患者に提供するよう患者の安全が守られています。

©PRESTIGE INTERNATIONAL USA INC. All Rights Reserved.

処方薬ラベルの見方

処方薬に貼られているラベルには、以下の情報が記載されています。

1. **薬局名、住所、電話番号**
2. **患者名、住所**
3. **処方番号**（表示例：Rx:、Rx#、No:）
4. **薬名、容量、形状**（例：MCG量、Tablets錠剤等）
5. **処方医師名**
6. **服用方法**（例:一日一錠服用）
7. **1回の処方量**（例:QTYはQuantity、90錠/回）
8. **リフィルの回数**（例:Refill 4xは４回補充が可能）
9. **処方せんの有効期限**（例:処方/補充可能期限）
10. **薬局にて補充された日**（薬が詰められた日）

- ✓ 薬に関して質問があれば薬局に連絡をして確認をしましょう。
- ✓ 服用方法は必ず守りましょう。
- ✓ 1回90錠の処方が出ていても、加入保険ルール等により30日分のみしか受け取りができないことがあります。その場合は30日毎にリフィルができます。
- ✓ 初回は合計何回リフィルが可能か表記され、リフィルをする毎に以降は残りの可能回数が表記されます。
- ✓ リフィル回数が残っていたとしても有効期限を過ぎた場合リフィルはできません。
- ✓ ボトル上のラベルとは別に、印刷されたラベル兼領収書と医薬品の説明書が渡されます。
- ✓ RefrigeratedやREFRIGと表記があれば冷蔵庫で保管をしてください。

薬・サプリメントもアメリカンサイズ！

日本の錠剤であれば、だいたい直径7から9ミリくらいのものが普通のサイズです。対しアメリカでは喉を通るのかと思うほどの大きさの薬やサプリメントがあります。例えば、よく薬局で見かけるジェルカプセル状の風邪薬は直径2センチ（倍！）、一回2錠、そして1日2回日夜の服用なら合計4錠を飲むと思うと気が重い時があります。ピルカッターがあると固形錠剤なら飲みやすいサイズに調整ができるので便利です。想像される通り、成分量も日本より多いことがあります。服用前に薬剤師または医師に相談するか、体調に異変を感じた時は医師に相談をするようにしましょう。

©PRESTIGE INTERNATIONAL USA INC. All Rights Reserved.

リフィル　（補充・詰め替え）

処方リフィル（Prescription refill）とは、一つの処方せんで一定期間に指示された回数・量の処方薬を医師の再診と新たな処方せんなしで補充ができることです。

これにより毎回お薬が切れる度に病院を予約して再診察を受ける必要がなくなり、医療費の節約、そして通院にかかる交通費、時間もセーブすることができます。

全てのお薬に対してリフィルを含む処方がされる訳ではありません。例えば、持病や長期治療やアレルギーなどの治療をされている方、治療に対する自己管理ができ症状が安定している場合に、医師の判断にてリフィルのある処方が出されます。

残りのリフィルの薬局を変更したい場合

1. 新しい薬局に連絡し、処方を移したいと伝える。方法は店舗、電話、オンライン、アプリなど。
2. 必要な情報を伝える。薬の名前、量、処方番号、前の薬局情報、加入保険情報など。
3. 処方転送の手続きが完了するまで待つ。大よそ3営業日以内。

一番安く薬を購入できるのはとこ？

市販薬、処方薬含めて薬の値段を比較するなら、全米7万店舗薬局で利用ができる薬のクーポンがダウンロードができ**GoodRx**が便利です！https://www.goodrx.com/

薬名、Zip codeまたは地域を入力し検索を押すと、その時点の各薬局の同薬の価格が一覧で表示がされます。GoodRxは保険ではありません。保険との併用利用は受け付けていません。ご加入の保険を適用した際の価格は、各薬局のウェブサイト等でアカウント登録、保険情報を登録した後に確認できる場合があります。

Amazon、Costcoで薬を購入する場合

Amazon Pharmacy	Costco Pharmacy
医師が電子処方を送信	医師が電子処方を送信 or 紙処方をもらう
オンラインで保険情報を登録	オンラインで保険情報の登録 or 近くの店舗で伝える
Prime memberでなくても利用可 配達料金がかかることあり	Costco memberでなくても薬局の利用可
Prime memberには特別割引あり	Costco memberには特別割引あり
Prime memberは2日以内の配達が利用できる州、地域あり。通常は1-4日かかる。	店舗受け取りは同日、Mail Orderは1-4日かかる。
https://pharmacy.amazon.com/	https://www.costco.com/pharmacy/home-delivery

©PRESTIGE INTERNATIONAL USA INC. All Rights Reserved.

リクエスト・受け取り方いろいろ

1. 診察と処方せんの取得

- 対面診察　患者がクリニック、病院などで診察を受け、医師が処方せんを発行。
- オンライン診察　オンラインで医師と相談し電子処方せん（E-prescription）が発行され
- 緊急用処方　緊急時において、一時的な処方せんが電話やFAXで発行される場合もあり。

2. 処方せんの送付

- E-prescription　医師が電子的に薬局へ直接処方せんを送信。一般的で迅速且つより安全。
- 紙の処方せん　患者が医師から紙の処方せんを受け取り、薬局に持参。
- FAX　一部の医療機関や薬局はFAXによる処方せん送信を行う。

3. 薬局での薬の準備

- 薬局店舗　薬局で処方せんに基づき薬が準備され患者が直接店舗に行って受け取る。
- オンライン薬局　処方薬をオンラインで注文し、宅配で受け取ることができるサービスも多い。
- 処方薬の配送　薬局によっては患者の自宅に処方薬を配送するサービスを提供する所あり。

4. 処方薬の受け取り

- 薬局での受け取り　薬局に出向き保険利用かカード等で精算、薬剤師から直接薬を受け取る。
- Mail Order　オンラインや一部の薬局では自宅まで薬を届けてくれる宅配サービスがある。
- ドライブスルー　一部の薬局には車から降りずに薬を受け取れるドライブスルーサービスあり。

待ち時間の目安

	時間	Refill
薬局店舗	早くて1時間程 ふつうは約数時間 処方内容によっては数日	薬の種類により異なる 早くてRefill日の7日前 または2日前にRefillが可能
配達サービス	早くて1，2日 ふつうは1週間~2週間	薬局のアカウント登録にてAuto Refillと配達を設定、Refill日までに届く（または近い日）
受取時間の確認方法	処方せんカウンターで直接聞く 電話で聞く オンライン・アプリで確認	オンライン/アプリで確認 薬局に電話で聞く
受取準備完了のお知らせ	アカウント登録にて設定 Eメール、携帯へのtextや電話	アカウント登録にて設定 Eメール、携帯へのtextや電話

©PRESTIGE INTERNATIONAL USA INC. All Rights Reserved.